



職員玄関前の梅

村岡中だより



校長 橋田 誠司

三寒四温の季節になり、川津桜が咲き始めました。3年生は中学校生活もあとわずかとなり、卒業式の準備に取り組んでいます。

おやじの会

2月17日(土)18日(日)「おやじの会」の皆さんが体育館前の土足禁止エリアに、グリーンのパンキを塗ってくれました。小林会長がプロアで埃を吹き飛ばし作業がスタート。シーリングをかけたあと、土曜日だけで2度塗り。日曜日にさらに2度塗りとかなり長持ちする仕上がりとなりました。最後に用務員の武田さんが「土足禁止」の文字を吹き付けてくれて完成。

卒業式に間に合うように日程を調節してくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。いつも生徒たちのためにありがとうございます。



第42回「のびゆく子ら」作品展 8組

1月30日(火)~2月4日(日)まで、ルミネ藤沢店6階の藤沢市民ギャラリーに8組の作品が展示されました。

授業でも取り組んだ作品を展示しました。授業での取り組みはとても丁寧で、落ち着いて制作に向かう姿が印象的でした。そんな生徒たちを見ていて、何事にも心を落ち着けて取り組むことの大切さを改めて教えられました。立派な作品たちからは、子どもたちの活動の様子が伝わり温かい気持ちになりました。

右側の写真は、8組の畑で収穫されたカブと大根です。立派な野菜が出来ました。



横浜めぐり 2年生

2月1日(木)、今年もとても寒い一日でした。しかし、生徒たちは元気に班活動に取り組みました。この学年の修学旅行は2018年(H30年)6月24(日)~26日(火)の予定です。修学旅行の班活動に向けて貴重な経験を積むことが出来ました。

また今回はフォトコンテストが行われ、横浜で撮影した写真の中から優秀作品が選ばれます。結果は次回の学校だよりに掲載予定です。

職業人に聞く 1年生

1年生はキャリア教育の一環で、「地域の職人さん学校訪問」と「職業人に聞く」を行いました。村岡中学校では恒例の行事ですが、今年も様々な人に協力していただき充実した内容となりました。

「職業人に聞く」では、医師、ツアーコンダクター、ICTエンジニア、消防士、バイオリニストの方々に講演していただきました。「地域の職人さん学校訪問」では藤沢菓子組合、湘南庖技会、藤沢左官組合、畳組合湘南、電気工事工業組合、洋裁組合藤沢の方々に世話になりました。

普段接することの少ない技術や知識を、時間をかけて教えていただき多くの仕事があることをする事が出来て、生徒たちはこれからの進路選択に大いに参考になったことと思います。お忙しい中、生徒のために時間をつくっていただいた皆様に心から感謝申し上げます。

卒業前の行事

3年生は卒業前に式の練習や思い出づくりだけでなく、いろいろな学習もします。「ジュニア防災リーダー講習会」では消防署の協力もいただき、起震車の体験をはじめ防災についての講習をしていただきました。「保健指導講演会」では、感染症などの現実や対応も含めて性教育について学習しました。3年生のPTAの皆さんが準備を進めてくださった「狂言」の鑑賞では、ユーモアを含めた楽しいトークを通して、古典芸能を鑑賞する貴重な機会を持つ事が出来ました。



見てくだサイエンス

学校には様々な掲示物があります。その中で『見てくだサイエンス』とい新聞が昇降口前に掲示されています。研究発表会や公民館まつりへの参加、それに向けての活動など、科学部の活動の様子が伝わってきます。クイズやレタリングなど工夫もあり、楽しい壁新聞です。時間を見つけて見てくださいね。



オリンピック

平昌オリンピックは過去最多のメダルを獲得する大会となりました。私は今回も女子モーグルの村田亜理沙さんを応援していたのですが、残念ながら決勝に残ることが出来ませんでした。

村田さんは幼稚園の先生でバンクーバー(8位入賞)、ソチに続いて今回が3度目のオリンピックになります。前回のソチでは、決勝直前の練習で靭帯損傷して棄権。しかしその後のリハビリとトレーニングによって復活を果たした選手です。(園児たちの「ありさ先生がんばって～」は印象的でした)

NHKのインタビューで「自分に勝つ」という言葉通り、苦しいリハビリを乗り越えてオリンピックへの出場権を手に入れたのです。

成績の面では残念な結果となりましたが素晴らしい復活劇となり、我々に何事もあきらめずに頑張ることの大切さを示してくれました。

様々な選手が活躍したオリンピック。皆さんもそれぞれに選手から得るものがあったのではないのでしょうか。次は**パラリンピック**です。様々な思いで選手の皆さんを応援できると良いですね。